

学習内容報告書 フォーマット

学校名	都城市立笛水小学校・笛水中学校（笛水小中学校）
授業者	眞鍋 和人

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

森や川・ダムと海とのつながりを知る

1-2. 学年

全学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合

1-4. 単元の概要

笛水地区にある岩瀬ダムの役割やその仕組みについての学習

1-5. 単元設定の理由・ねらい

<p>笛水地区には2つのダムがある。ダム建設時には多くの建設関係者が移り住み児童生徒数が増加した。校歌の歌詞にも「ダム」という言葉が使われているなど、学校や地域との関わりも深い。そのような繋がりの深いダムの見学を通して、人々の生活とダムとの関係について考えることをねらいとしている。</p>

1-6. 育みたい資質や能力、態度

<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題を見だし、解決していく力 ・ 情報を収集・分析し、発信していく力 ・ ICT機器活用に関する技能の習得

1-7. 単元の展開（全 6 時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<p>(1) オリエンテーション これからの学習内容についての説明を聞く。</p> <p>(2) 事前学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設見学を通して学習したいことや質問したいことなどを考え、学習プリントにまとめる。 	<p><教師の指導> タブレットなどのICT機器のよりよい活用ができるよう支援する。</p> <p><主な評価> ICTを活用しながら調べ学習ができた。</p>

4	<p>(1) 岩瀬ダム・岩瀬川発電所見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 笛水地区にある岩瀬ダムの役割や水力発電所の仕組みについて ・ 水力発電施設の仕組みについて 	<p><教師の指導></p> <p>事前の調べ学習をもとに、積極的に質問できるように声かけを行う。</p> <p><主な評価></p> <p>施設見学の中で、体験的に発電の仕組みについて学習することができた。ICT機器（タブレット）を活用し、施設内の写真を撮りながら、効果的に活動をまとめることができた。</p> <p><外部連携></p> <p>宮崎県企業局</p>
1	<p>これまでの学習をまとめる。</p>	

2. 学習活動の実際

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

学校や地域との関わりが深いダムの見学を通して、人々の生活とダムとの関係について考える。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点 (方法)
<p>1 本時の活動について確認する。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 施設見学の流れの確認○ その他注意点など <p>2 ダムの役割についての説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 質問することを考えながら聞く。 <p>3 実際にダムの上からまわりの環境を観察する。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 治水ダムとしての役割を考える。 <p>4 発電施設が稼働している様子を見学する。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 水力発電の設備の説明を聞く。○ 発電機の様子を見学する。○ 模型などを使って発電を体験する。 <p><児童生徒の反応></p> <ul style="list-style-type: none">・ 発電機の大きさやその回転の速さに驚いた。・ 発電機が回り始めるときの音がすごかった。 <p>5 お礼の言葉</p>	<p><準備物></p> <p>記録用プリント、筆記用具</p> <p><教師の指導・支援></p> <p>施設の方の説明をしっかりと聞き、メモをとったり事前に調べてきたことを質問したりできるよう声かけを行う。また、大型の機械等もあることから、不用意な行動によるけがなどがないように見守る。</p> <p><評価の視点></p> <p>学校や地域と関わりの深いダム見学を通して、人々の生活とダムとの関係について考えることができたか。(観察・感想文)</p>

3. 今回の活動の自己評価

- ダムの見学を通して、ダムには治水と発電の役割があるということを理解することができた。
- たくさんの模型などを使って、実際に体験することで、流れる水のもつエネルギーの大きさを体感することができた。

4. 今後の課題

○ 笛水地区にはもう一つ、大淀川第一ダムもあるので、そちらの見学も計画していく。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特になし